



保育園とは、子どもにとって自身の欲求充足に向け、他者の欲求と折り合いをつける修行の場。先日も2歳の男の子同士が、1つの缶ぽっくりを巡り修羅場到来。もちろんまだまだ欲求は即充足の年齢(そしてその力強さが必要)。なおかつ言葉は獲得途上。日常多発のこの場面、育ちの上では非常に大切！山保で過ごす意義ここにあります。さて、傍には女性保育士。王道は、保育士が両者の気持ちを「言葉」で代弁し、双方に気持ちがあることを形式的に教え(他者に気持ちがあるということを実際に知るのは4歳を超えてからです)、そして限りある資源をどうにか順番を付けてシェアすること、譲られる側は譲る側にお礼を言うこと等々も学んでもらう、というもの。また、特に譲る側は、一旦我慢はするが信頼を置く保育士にその態度を承認され満足する、という体験を経て、社会的に正しい態度が定着することを狙います。行方を微笑ましく眺めていると、いよいよ保育士介入「あーあーあ〜、1つしかないもんねえ」。まずは状況の説明、正しい方略です。ところが直後、「園長先生にまた買ってもらわんとあかんねえ」〈えっ！〉虚をつかれました。その顔にはいたずらっぽい笑み。間髪入れず四方から「ほんとほんと」「もう古いもんねえ」「このなわとびも持ち手とかないんですよお〜」。何やら保育士たちが楽しそうに園長をやり込める様子にくだんの子たちは「きょとん」、既に争う気持ちは霧散しています。保育士につられるがまま、一緒に「お願いしまーす」と。このユーモアとコンビネーション、間違いなく大切な素養です。

園長 山崎 深

2022年度キリスト教保育

- <年主題> つながって～今、私を生きる～
- <月主題> 乳児…ひろがる 幼児…みんなちがってみんないい
- <10月の聖句>
イエス・キリストにあるめぐみによって つよくなりなさい
- <月の願い>
乳児…思っていること、見たことを身体で表現しようとする
季節の移り変わりを全身で感じる
幼児…戸外で身体を動かすことを楽しみ、友達の姿を見ながら自分もやってみようと思う
空の美しさ、光、風の気持ちよさを感じながら、心身のびやかに動かして過ごす

讃美歌 ♪ちいさいこどもら♪

1. ちいさいこどもらおいで
おおきくりょうてをひろげ
イエスさまこどもをまねく
みんなでおそばにいこう
2. あなたもわたしもいまは
こころのとびらをひらき
イエスさまよろこびおかせ
みんなでてをとりすすもう

10月行事予定

日	曜日	行事
3～	月	絵本・雑費徴収・計測
5	水	非常時訓練(火災)
7	金	誕生日会(クラスで)
11・18	火	体育指導(幼児)
25	火	交通安全教室
23	日	日曜日園庭開放



*日時 10月1日(土) 9時～12時(予定)
 *場所 緑地公園グラウンド
 *予備日 10月2日(日)
 (2日が雨天の場合、10/4(火)の保育時間内に山崎保育園園庭で行います。)

★幼児クラス保育参加…10/5(水)～11/2(水)
 ★乳児クラスの保育参加は11月に予定しています。



山保ギャラリー



今年も敬老の日に合わせておじいちゃんおばあちゃんに、
 かわいらしい手形や、栽培した野菜でスタンプをした絵手紙を送りました。
 2歳児クラス、幼児クラスの子どもたちは、ポストに自分で投函!「ちゃんと届く
 かな」「よろこんでくれるかなあ」とドキドキ。メールやLINEで簡単にやり取りで
 きる時代ですが、相手に想いをはせながら、お手紙をしたためる…。
 そんな経験も大切にしたいですね。

運動会直前!!

そーっと様子を
 のぞいてみると…



がんばれー



お兄ちゃんおねえちゃん
 がんばれー



幼児クラスの子どもたち、
 毎日元気に取り組んでいます!
 当日も乞うご期待☆

園だよりやHPに子どもたちの様子を掲載します。掲載が不可の方は、主任までお知らせください。